

モニター通信 No.3

皆さんから寄せられた「モニター通信9月分」を紹介します。

「キャッシュレス決済について」

～海外に比べると普及率が低いといわれているキャッシュレス決済ですが、ご自身は利用していますか。また、利用に当たって注意していること。使用していない場合、どのようなところが不安ですか。～

モニターから No. 1

最近とみに10月からの消費税10%導入に伴い、政府から各企業や商店または一般消費者まで、キャッシュレス決済の導入や利用促進の呼び掛けが新聞紙上に出ていますが、私はすでに10年以上も前の頃よりクレジットカードによる日常の買い物をしており、買い物の額により付与されるポイントにより、様々な特典を享受していますが、ただよく言われているように現金での買い物と違い、何となく無意識的に行われ、後で銀行口座引き落としを見てため息を付くことがあります。

デビットカード等は銀行口座より買い物即引き落とされ、現金と同じ感覚になりますが、カードの手数料(年会費)が結構高くポイントの還元率も低いので止めた記憶もあります。クレジットカードも手数料(年会費)の掛からないカードを使用、さらに還元率の高いカードを利用しています。カード1枚でほとんどの買い物ができる反面、最近カード情報の流出が社会問題化された事例も含め、クレジット会社にはより一層のセキュリティー強化対策が急務と思われる。また政府によると、マイナンバーカード使用による買い物でもポイント付与することのようですが、さらに利便性が高まる反面、個人情報の流出には万全を期して頂きたいと思います。私は大半クレジットカードによる決済ですが、スマホによる決済もかなり進んでいるとのことですので、そちらの方法についても早々に利用したいと考えております。

モニターから No. 2

現在流通系と交通系の電子マネーを1種類ずつ使っています。特に毎日の食料品の買い物に流通系の電子マネーを使っているため、普段の支出の大きな部分をキャッシュレスで行っています。レジでの支払いがスムーズでまたポイントがつく点が魅力的です。気になることはこちらがいつ、何を購入したかという記録が残り、それをどこでどう使われるかわからない点です。少し前、リクナビが就活する学生のデータを販売していたことが明らかになり、大きな問題となりました。それ以来、個人のデータが自分の知らないところで利用されることに不安を感じるようになりました。電子マネー以外のキャッシュレスとしては、クレジットカード・デビットカードは持っていないし、スマホでの決済はスマホそのものを持っていないので行っていません。それぞれ利用していないのは使う必要性を感じていないからです。キャッシュレスがどのくらい進んでいるかは、イギリスが60%を超え、それに対してドイツが30%台と国によって大きな違いがあるようです。様々な国のキャッシュレス決済の状況やそのメリット、デメリットも知りたいと思っています。

モニターから No. 3

お金を払う行為が近年複雑化しています。今までは現金で物を購入したり、クーラー等大物商品はクレジット、電気代等は銀行引き落としなどが主だったと思います。そのうえで庶民生活が成り立っていたと思います。しかし最近、キャッシュレス決済により、お金の支払い方法が変わってきました。次項に挙げる3種類の決済方法が世界的になり、日本も徐々に引き込まれていく感じですが。

一寸紹介させていただきます。キャッシュレス決済とは現金を使わない支払いです。その支払い方法を勉強しますと、次の三つによります。

①前払(流通系と交通系電子マネー) ②即時払い(デビットカード等) ③後払い(クレジットカード)です。

このキャッシュレス決済は便利で世界全体では大変な勢いで使われておりますが、今の日本は最下位に近い状況にあります。それは店舗側の体制が遅れていることと、国民の関心が薄かったとの事です。このキャッシュレス決済は大きなメリットがあります。それは①お金の管理が楽になること(レシートが無くてもカードの明細やアプリの使用記録から簡単に管理が出来る) ②購入金額の数%のポイントが還元される等です。また、デメリットは①カードへの申し込み、アプリのインストール、銀行口座への処理の準備が必要であること。②使えるお店が少なくスマホ決済に対応していない店が多いこと。

キャッシュレス決済について少し勉強しましたが、何を購入するにもポイントが還元されるから即時この決済方法を取り入れようかと考えました。しかし生活年令から見て使用頻度が低いので、現行の電車利用等時のみ交通系電子マネーを利用しようと思っています。

モニターから No. 4

私はまだ未利用ですが現金を持たずに支払いが出来る！小銭で膨れ重くなった財布を持たずに更に短時間で決済完了。その上にポイント還元もあり、お得のよう。政府は消費税増税の負担対策の手だてとしても利用を増やしたい。他国からもだいぶ遅れていると言いますが、高齢者には抵抗感が大きいと。長い年月の習慣が便利さよりも抵抗感、不安が大きいと言います。又メリットばかりが強調されていますが、デメリットは。普及の為には実践体験等、具体的に示して頂きたいです。又スマホ、クレジットカード等を紛失してしまった時のリスクも不安でもあり、残高管理はどのように？笑われてしまうかもしれませんが、初心の初ですので、もうこれから前向きにチャレンジしたいと思います。

モニターから No. 5

キャッシュレス決済の促進ということが盛んに言われているが、以前から使っている電子マネーを3枚、クレジットカード1枚を常に持ち歩き使っている。まだスマホでの決済には踏み切っていない。支払いの手間が省ける、ポイントが貯まり使える、キャンペーンや割引きなどの特典が受けられるなどの良い点がある。食料品や日用品は電子マネーで、金額の大きい電気製品や衣類などはクレジットカードで買っている。

スマホ決済については、不安や面倒なことが私にはまだ多い。スマホの紛失による悪用、ダウンロードの煩雑さ、支払い方法が多過ぎてどれが使い勝手が良いか、どのお店で使えるかなど分

からないからである。よく見極めてから使いたいと思う。

カードにしてもスマホによる支払いにしても、残高の確認と個人情報が出ないよう心がけないといけないと思う。

モニターから No. 6

10月から消費税が10%になり、キャッシュレス決済によるポイント還元というメリットがかなり重要になってきました。期間限定ではありますが、利用できる人は利用する価値はあると思います。私自身も電子マネーやクレジットカード等、生活のほとんどがこれに依存している状況です。クレジットカードは現金が見えないため際限なく使ってしまうがちですが、必ず自分自身で限度額を設定しています。電子マネーも現金と同じ性質のものですが、カードひとつで現金を出さなくてよいので、とても便利で助かっています。ポイントもクレジットカード同様付いてくるので、メリットも大きいかと思えます。

増税によりこれからますます普及していくと思いますが、必ず自分の使える範囲を把握しておくのが大切かと思えます。便利さは大手コンビニスマホ決済の不正利用事件にも代表されるように、危険もはらんでいます。そこを肝に銘じて慎重に使い分けたいこうと思っています。

モニターから No. 7

キャッシュレス決済。40年以上前、初めての外国出張の際に、初めてクレジットカードを作った。その他に渡航先の国々の通貨を日本で購入して持って行ったのであるが、その時に現金の不便なこと、クレジットカードの便利なことを知った。その国で現金を使おうとすると、数えて出す時に、慣れないデザインの通貨(当然紙幣も硬貨もある)を間違えなく取り出さねばならなかった一方、クレジットカードはどこの国へ行ってもカード一枚渡すだけですべて終わった。現金でなければ支払いができないところもいくつかあったが、ごく少なかった。しかも、現金はかさばって、財布の中に入れて持ち歩くときに、治安が日本ほどには良くはない外国では、その財布を身に着けるのにかなり神経を使わねばならなかった(このような事情は今でも変わらない)。それ以後、二回目の海外渡航からは、現金での海外通貨はわずかな額だけにして、クレジットカードでほとんどの支払いを済ませてきた。このことは日本国内でも実行していて、40年以上同じクレジットカードを使い続けている。税金の支払い、新聞の購読代、ガス・電気料金の支払いなどはもとより、スーパーマーケットやコンビニエンスストアでの支払い、ガソリンスタンド(カードでの支払いの方が安い)でも、ファミリーレストランでも回転寿司店でも、ファストフード店での100円のコーヒー一杯の支払いもクレジットカードで支払っている。その支払いすべてがカード会社から毎月報告が来るので家計からの支出の管理が正確にできるし、使った額に応じてカード会社からはポイントがもらえるので、すべての支払いで値引きしてもらっているのと同様である。

日本ではスーパーマーケットでの支払いレジで長い行列なのにほとんどの人が現金を数えて出し、お釣りを数えて渡してもらっている光景は、何とかならないのかといつも思っている。一瞬で支払いが済みポイントまで付いてくるカードをなぜ使わないのだろうか。消費税引き上げに伴ってキャッシュレス決済にはポイントがさらに付くとのことであるし、自宅内に現金を置く必要はないので安全であるし、電車の切符を買うよりプリペイドカードを使う人は多いのだろうに、支払いの時間短縮・現金払いに伴う数えまちがいなどありえなくなるし、さらにかんがりの費用が

かかる現金印刷の減少までも目指して、キャッシュレス化を推進すべきと思う。キャッシュレス決済が行き渡れば、ばかばかしい詐欺の犯罪はなくなるであろう。原始時代においては物々交換であったのが、やがて通貨が発明され長年通用してきたが、高速のコンピュータが使われるようになって可能になったキャッシュレス決済は、人類の時代の変化の一つとして受け入れるべきである。

モニターから No. 8

私の現在のキャッシュレス決済は、交通系電子マネーカード1枚、流通系電子マネーカード2枚、ガソリンカード1枚、携帯電話会社のクレジットカード1枚です。電子マネーカードはチャージ式です。入金して支払うというものです。ポイントも付くので便利に利用しています。ガソリンカードは、ガソリンの料金を2円（1ℓにつき）お得に入られます。携帯電話会社のクレジットカードもスマホの使用料金にポイントが付きます。

毎日の買い物にクレジットカードを使うという方がいますが、使い過ぎてしまう不安もあり、チャージ式の電子マネーを使用しています。この先はますますキャッシュレス化が進み、お財布を持たずにカードのみとなるかもしれませんので、お金の管理をちゃんとして便利なキャッシュレス決済を利用することを考えていこうと思います。

モニターから No. 9

私は大分前からキャッシュレス決済をしています。内容はインターネットサイトをよく利用しており、パソコンを用いて必要なものを探して買ったりして楽しんでいます。銀行やコンビニも行かなくて好きな時間でお支払いできますし、早い時には夜支払い決済をすませ翌日には品物が届きますからね。決済も最初は不安を感じておりましたが非常に便利です。一度セットすれば簡単だし、大手の企業でのサイトではセキュリティーもしっかりしていると思います。でも、ひっきりなしに更新して下さい、更新して下さいと要求されて、その都度パスワード変更して忘れて決済出来なかったりしています。その内に何が何だかわからなくなってノートに記録する始末。

また今は、スマホでの決済をしたいのですが怖くてたまりません。年齢と共に落としたり忘れてしまう事が多々ありますし、文字が小さく画面も小さいから確認しにくい事が理由です。スマホでは、人指し指も少しずれただけで違う所を叩いてしまいますね。それから10/1から消費税絡みで、ポイント溜まるから早く移行しないといけないように急かされています。今が一番危険かと思われまます。慌てないで、身近にいる人（子供とか）にセットして貰いたいですね。

また子供たちをあてに出来ませんし、すぐには帰ってきませんから、妻は出来ないし？自分で何とかしようと思ますが手こずっています。ペイペイ捨てられそうな年齢になりつつありますが、もう少し頑張って時代の波に流されないようにしたいですね（老眼鏡かけて）

モニターから No. 10

10月から消費税が上がったり、来年にはオリンピックが開かれるということで〇〇ペイ等、キャッシュレス決済が政府から推奨されている。しかし私は使いたいとは思わない。もちろん、ポイントが付与されたり現金が戻って来るといのは、とても興味があるし欲しいとも思う。日々節約している身にはありがたい。しかし、何故そんなに便利ばかりが取り上げられるのだろうか。お隣の中国や韓国では、ほぼ100%の普及率で、屋台でも使用出来るということも知って

いる。スマホで簡単なことも分かっている。でもどうしても「？」となってしまう。

そもそもポイントが付くのはどうして？と思う。結局データが欲しいからだと思う。誰がいつどこで何を買ったかというデータが必要なのだろう。それを日本中から集め、ビッグデータとして登録されるのだろう。どうしても、そのことに納得がいかない。スマホを機器にかざすだけで済んでしまうなんて、あまりにも簡単過ぎて大丈夫なのだろうか。時代の流れは理解しているつもりだが、表面に出てこない弊害もかなりあるだろう。

消費生活センターのモニターになったからには、便利なので積極的に利用しましょうだけではなく、もっともっとマイナス面を考えなくてはいけないのではないのでしょうか。私が利用したくなるのは、あと何年後でしょう・・・。

モニターから No. 11

私は今まで高額・少額にかかわらず、現金で支払いをしてきた。しかし、昨今はキャッシュレス決済が推奨され、現金をあまり持ち歩くことがなくなった。したがって、銀行に行く回数が減って、家に現金を置くことがなくなった。しかしながら、小売店での買い物での支払いは、あまりに少額だとクレジットカードを出すのをためらいがちだったが、先日の新聞に、店側はむしろキャッシュレス決済のほうが煩わしくなく、歓迎するという記事が掲載されていたので、それからというもの、積極的に利用している。ただ、財布の現金が減らないので、手軽に使う傾向にはある。くれぐれも使い過ぎには注意が必要だ。スマホにお金をチャージして使うタイプのキャッシュレス決済サービスについては、スマホの管理にも十分注意する必要があると考える。

モニターから No. 12

私は毎月キャッシュレス決済を使わせて頂いております。利用するにあたり気をつけている事は、利用限度額を決め明細書は取りおき、不明瞭な引き落としはないか必ず確認するよう心掛けています。過去に手軽さゆえに使い過ぎた経験があるので、それを踏まえこれからもお得に安全に利用して行きたいと考えております。